祝辞

このたび、晴れて「はたちのつどい」を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。そして、皆さんをこれまで大切にお育ていただいた、ご両親やご家族の皆様のお喜びもひとしおのことと、心からお祝い申し上げます。

令和7年の輝かしい新春を迎え、ここに「はたちのつどい」を開催できますことは、私にとりましても最上の喜びとするところでございます。

一つの言葉を皆さんにご紹介したいと思います。

『セレンディピティ』という言葉です。『偶然に幸運と出会う力』または『偶然な幸福を引き寄せる力』とも言います。常日頃から準備し、積極的に多くの出会い、会話や対話を重ねる中で、チャンスに出会えることだと思います。

単に幸運を待つのではなく、日頃から準備を怠ることなく、努力をし続けることが、幸運に出会うチャンスを高めることに繋がると考えております。

皆さんも「はたち」という節目の年、何かにチャレンジしていただき、その結果、『セレンディピティ』偶然な幸運と出会っていただきたいと思います。

ここにお集まりの皆さんは、これから社会の一員として、重要な役割を担っていかれることになると思います。常に変わりゆく時代を皆さんの若い力で切り開き、大いに夢を持って、地域社会の発展のために邁進されますことを期待する次第でございます。

今年をつどいには、大阪を拠点に活躍されているグローバルガールズダンス&ボーカルグループ「SPiN (スピン)」のメンバーのおひとり、S.SAKURAさん(エス.サクラさん)がみえます。蒲郡市出身で、世界の頂点を目指して、夢を持って活動されています。蒲郡市出身の方が活躍されていることは大変誇りに思いますので、蒲郡市民みんなで応援してまいります。

また今日まで、皆さんを大切に育ててくださったご家族や恩師の先生、地域の方々への感謝の気持ちも、心に刻んでおいていただきたいと思います。

結びに、前途洋々たる皆さんの益々のご活躍とご健勝を祈念いたしまして、皆さんに贈る言葉といたします。

令和7年1月12日

蒲郡市長 鈴木寿明